

第3回全日本ユース（U-18）フットサル大会茨城県大会 実施要項

- 1 名称 第3回全日本ユース（U-18）フットサル大会茨城県大会
- 2 主催 (公財)茨城県サッカー協会
- 3 主管 (公財)茨城県サッカー協会フットサル委員会
- 4 後援 未定
- 5 期日 2016年5月14日（土）・28日（土）
- 6 会場 古河市中央運動公園総合体育館（5月14日使用）
〒306-0204 古河市下大野2528 TEL 0280-92-5555
取手グリーンスポーツセンター（5月14日使用）
〒302-0032 取手市野々井1299番地 TEL 0297-78-9090
茨城県立笠間高校（5月28日使用）
〒309-1611 笠間市笠間1668 TEL 0296-72-1171
- 7 参加資格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする）に「フットサル」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから単独チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国国籍選手は1チームあたり3人までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「2種」、「3種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから単独チームが参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国国籍選手は1チームあたり3人までとする。(3) 今大会登録選手は出場都県以外の当該年度全日本ユース（U-18）フットサル大会に登録又は出場していない選手であること。
 - (4) 日本協会が発行する電子選手証（写真貼付）を携行すること。（コピー可）
 - (5) 「本大会登録票」および「選手変更届・追加届」を携行していること。
 - (6) 引率者は当該チームを必ず指導掌握し、責任を負うことができる20歳以上のものであること。
- 8 参加登録費 15,000円
- 9 参加申込 (1) 参加申し込みエントリーし得る人数は1チームあたり24名（役員4名・選手20名）を上限とする。
 - (2) 指定期日までに必要事項（「フットサル大会登録票」「プライバシーポリシー同意書」）を記入し、「参加費納入」領収書（銀行発行）写しを添えて下記宛に送付すること。
 - ①書類送付先（メール・FAX・郵送のいずれか）
〒306-0211 古河市葛生1004-1 茨城県立総和工業高校
（公財）茨城県サッカー協会フットサル委員 飯田 慎一郎
FAX 0280-92-8352 mail: jida.sinitirou@mail.ibk.ed.jp
※先着16チームに達した時点で募集は締め切る。

②大会参加費振込先

銀行名：常陽銀行水戸駅南支店〔店番 1 3 3〕

口座名：茨城県サッカー協会フットサル委員会 代表 市毛和夫

口座番号：（普通貯金）1 1 2 2 6 5 4

(3) 申込期日及び参加費振込期日：平成28年4月15日（金）**×切**

(4) 受領完了した書類記載内容（選手追加／変更、背番号、ユニフォーム等）の変更は認めない。

- 1 0 競技規則 (1) 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
(2) 1試合の交代要員は9名までとし自由に交代できる。
(3) ピッチサイズ：原則として、40m×20m
(4) 本大会の使用球は（公財）日本サッカー協会検定フットサル用ボールとする。
- 1 1 試合時間 12分—5分—12分（プレーイングタイム）
- 1 2 競技方法 (1) 試合時間内で勝敗が決しない場合、PK方式で勝者を決定する。人数は各チーム3人ずつとし、決着がつかない場合、4人目以降は1人ずつで勝敗が決定するまでとする。
(2) 決勝戦のみ10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
(3) インターバル：延長に入る前5分間、PK方式に入る前1分間とする。
(4) ベンチに着席できる人数は、交代選手9名及び役員4名を含めた13名を上限とする。
- 1 3 懲罰規定 (1) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場ができず、それ以降の処置については当大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
(2) 当大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(3) 参加資格に違反、その他不都合な行為のあった場合には規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
- 1 4 用具 ① 大会登録後は背番号の変更及びユニフォーム色の変更は、本協会登録変更承認を得た場合にのみこれを認める。
② ユニフォームの広告表示については、本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。（申請料は¥10,800・申請用紙は県協会にある）これを必ず大会当日に申請書のコピーを持参すること。
③ ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は正・副（正と異なる色のもの）を本大会に携行すること。
④ 審判と同一または類似のユニフォームは用いることができない。GKについても同様である。
⑤ トラウザーの着用を認める。ただし登録（ショーツ）と色が違うものは認めない。
⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。
⑦ GKのユニフォームについては、フィールドプレイヤーとしてプレーした競技者がGKとしてプレーする場合はGKのユニフォームと同色・同デザインであることを基本とする。また、事前に登録された色彩のGKおよびフィールドプレイヤーのユニフォームの中から選択して着用することができる。ただし、試合前のマッチコーディネーションミーティング（審判立ち会いの打ち合わせ）において承認された場合に限り着用を認められる。
⑧ 競技開始後、フィールドプレイヤーがGKとしてプレーする場合は以下の通りとする。
a GKのユニフォームシャツと同色・同デザインであることを基本とする。（ショーツ・ソックスについてはゴールキーパーと同様でなくてよい）
b 競技者が着用するユニフォームにはその競技者自身の背番号を付けなければならない。ただし、試合中のケガや退場処分等の突発的事情により、交代

要員のGKが不在で、かつ準備が整っていない場合は、主審の判断によりGKのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。

- ⑨ シャツやショーツの下にアンダーシャツやアンダーショーツを外に露出して着用する場合は、その主たる色はシャツ、ショーツの主たる色と同色ではない。
- ⑩ シューズは体育館用シューズとする。スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。(靴底がアメ色もしくは白・透明のみ使用可能)
- ⑪ 参加チームはユニフォームと異なる2色のビブスを準備・携行しなければならない。また、プレー中の競技者と明確に判別するため、競技中に交代要員はビブスを着用しなければならない。

- 15 組合せ 本協会において抽選を行い決定する。
- 16 代表者会議 大会当日9：00より各会場にて実施する。
- 18 表彰 優勝、準優勝、3位チームに賞状を授与する。
- 19 関東大会 上位1チームが出場の義務と権利を有する。
期 日 2016年 7月 3日(日)
会 場 山梨県 小瀬体育館
- 20 問い合わせ (公財)茨城県サッカー協会 フットサル委員会
2種担当 飯田 慎一郎 携帯090—5558—4047